



71110-XMRB-K0S0
71110-XMRB-K1S0
71110-XMRB-K2S0

VEZEL FRONT UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行ってください。

【適合車種】 VEZEL

- ・ K0S0 : RU1~4-120 X、HYBRID X
- ・ K1S0 : RU1・3-120 RS、HYBRID RS
- ・ K2S0 : RU1~4-120 G、HYBRID、HYBRID Z

【色記号】	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	WO	NH788P	ホワイトオーキッド [®] ・パール
	CB	NH731P	クリスタルブラック [®] ・パール
	RS	NH821M	ルセブ [®] ブラック [®] ・メタリック
	ZG	NH573M	ガン [®] ・メタリック
	RM	R565M	プレミアムクリスタルレッド [®] ・メタリック
	ZB	-	ツヤ消しブラック
	ZZ	-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認してください。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日除く）】

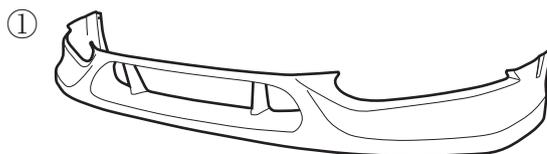
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. フロント アンダー スポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外してください。
そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. フロント アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、フロント アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転してください。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。フロント アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	フロント アンダー スポイラー	1
②	タッピングスクリュー 六角	4
③	タッピングスクリュー 低頭	2
④	グロメット	4
⑤	スピードナット	2
⑥	クッション	2
⑦	ブラックアウトフィルム ※	2
⑧	型紙 a、b	1



※⑦は71110-XMRB-K1S0-ZBのみ付属

未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑨	モール (グレー/ブラック)	各 1



【必要工具】

- ・ドライバー + ・クリップリムーバー ・ドリルφ3、φ6、φ10 ・カッター
- ・ハサミ ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・水性ペン ・キリ ・エアソー
- ・マスキングテープ ・定規

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

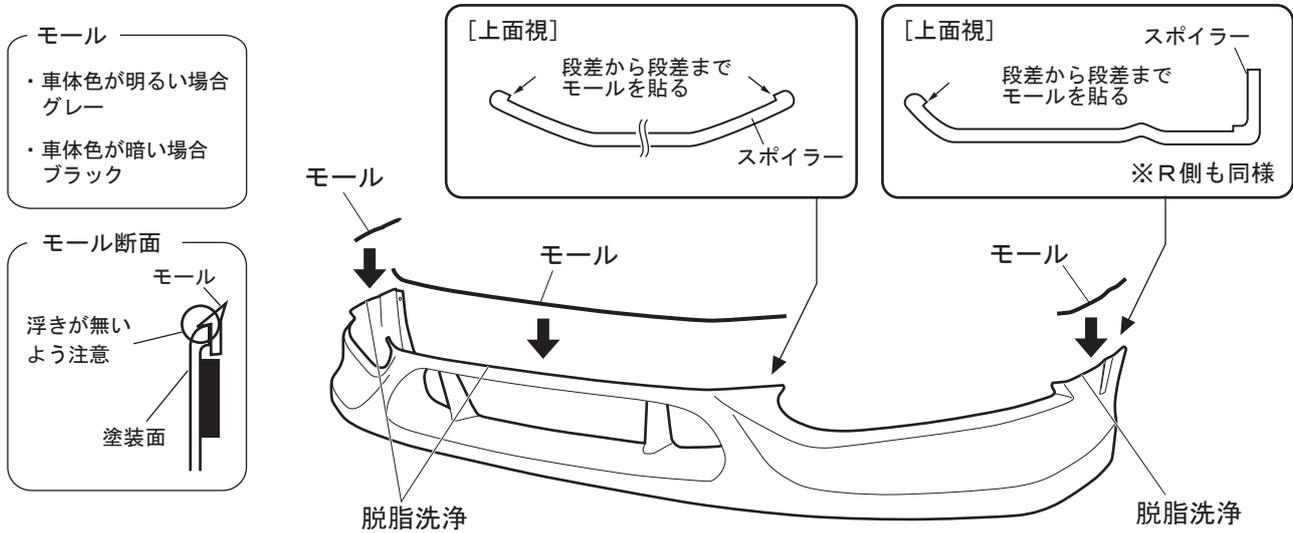
1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意ください。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

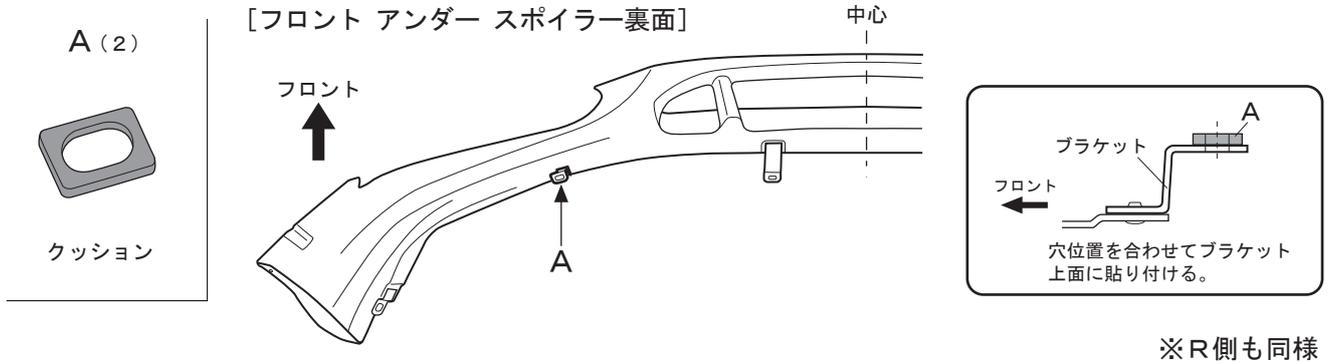
I. 取付準備

- 《注意》・フロント アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 ・作業は左右同様にを行うこと。

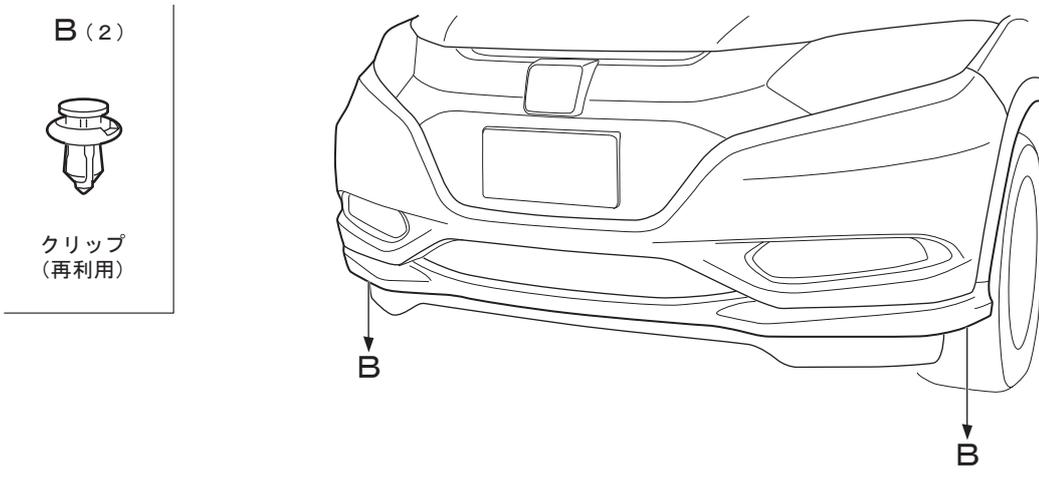
- ①未塗装品の場合は塗装後、モールをフロント アンダー スポイラーに貼り付ける。その際に貼付け面を脱脂すること。



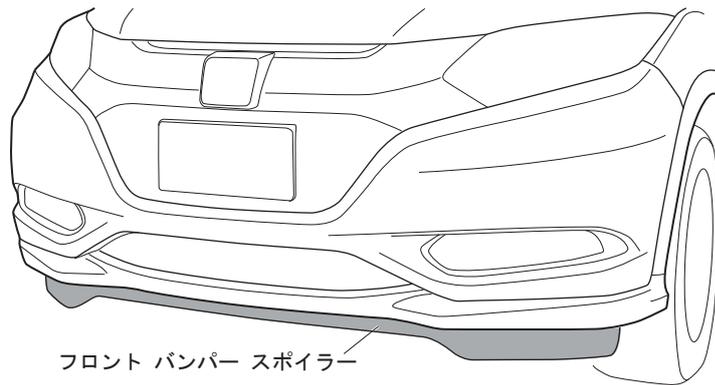
- ②未塗装品の場合は塗装後、下図を参照しフロント アンダー スポイラーのブラケットにクッション (A) を左右各 1 ヶ所貼り付ける。その際に貼付け面を脱脂すること。



- ③車体からフロント バンパー下面のクリップ (B) を左右各 1 ヶ所取外す。(再利用する為、紛失に注意すること)

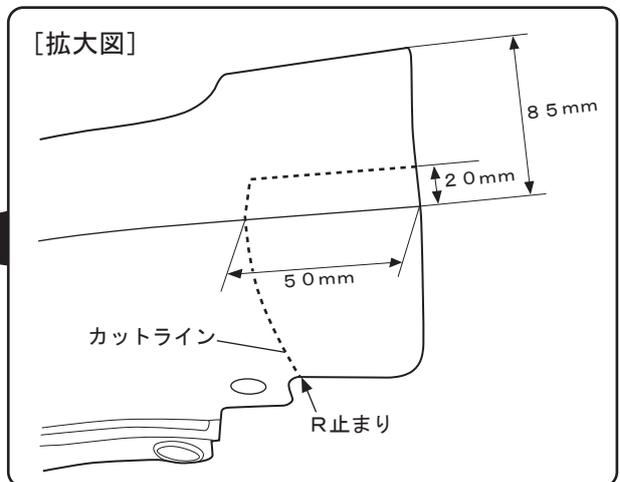
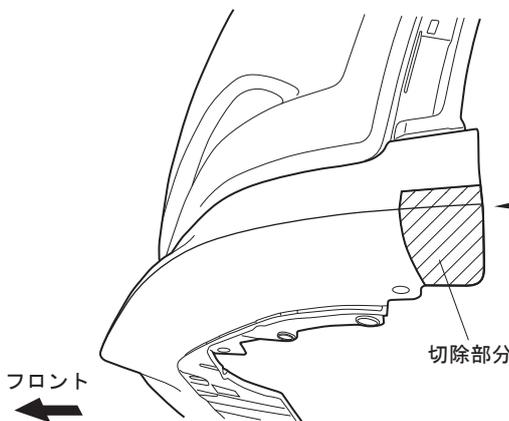


- ④車体からバンパー スポイラーを取外す。(サービスマニュアル参照)
 ※取外したバンパー スポイラーおよびクリップ類は再利用するため紛失や破損に注意すること。



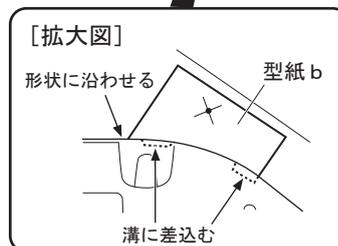
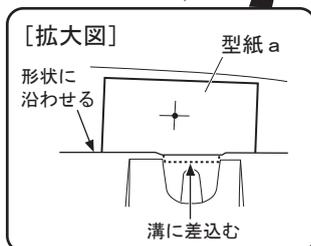
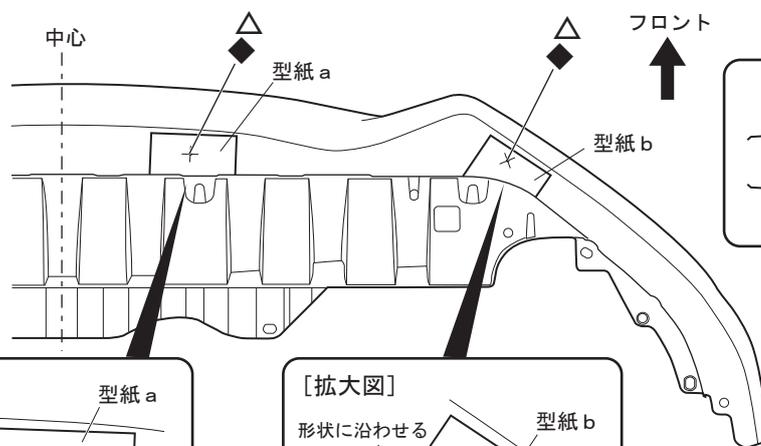
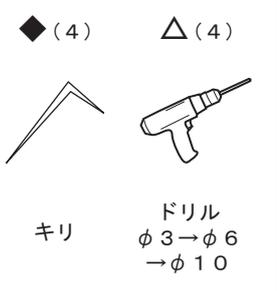
■ RSのみ作業 ■

- ※車体からフロントバンパーを取外す。(サービスマニュアル参照)
 フロントバンパー下方側面の下図斜線部を切除加工する。
 切除後は、加工部周囲のバリを除去する。



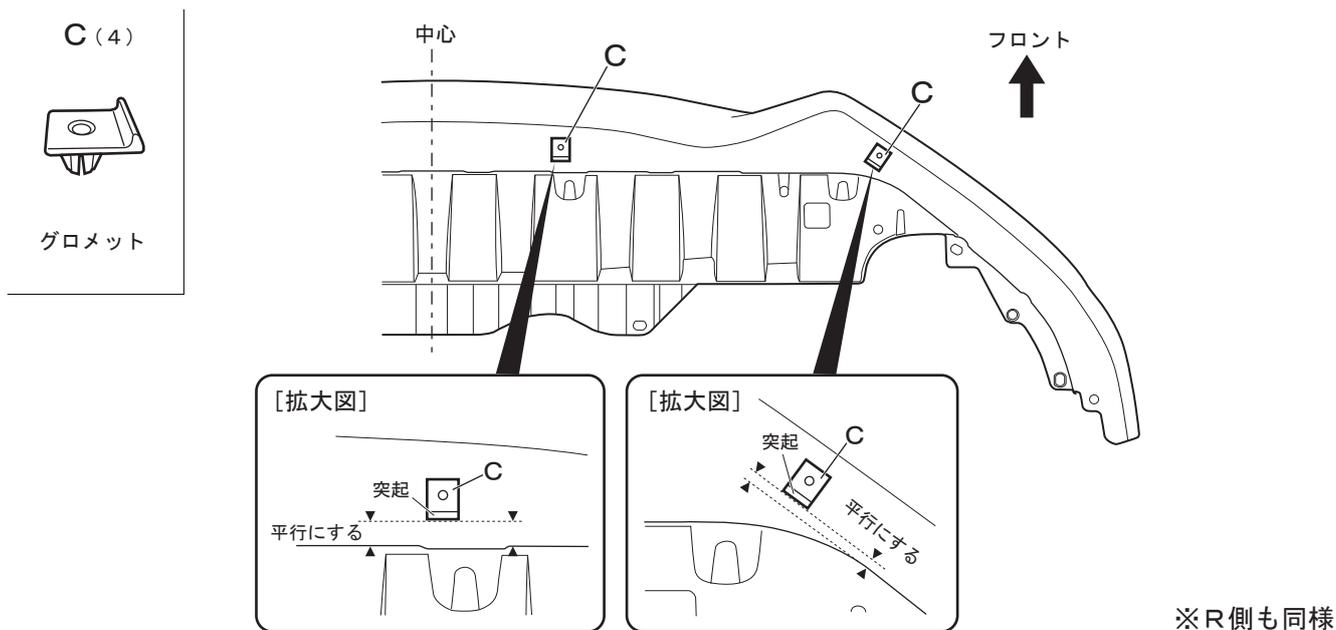
※R側も同様

- ⑤フロントバンパー下面に型紙 a、b を使ってキリで穴位置をマーキングし、 $\phi 10$ の穴を左右各2ヶ所あける。穴開け後は、穴周囲のバリを除去する。



※R側も同様

⑥前ページであけたφ10の穴にグロメット（C）を左右各2ヶ所取付ける。

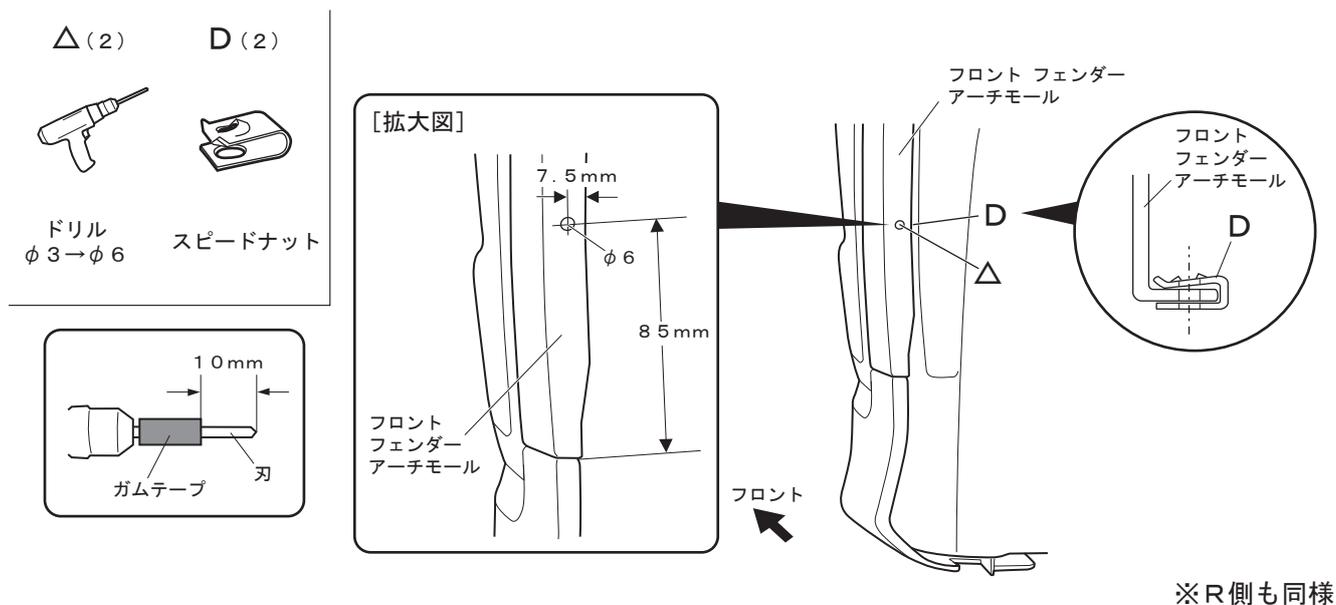


⑦ I-④で取外したバンパー スポイラーをフロント バンパーに取付ける。
（サービスマニュアル参照）

■ RSのみ作業 ■

※フロント バンパーを車体を取付ける。（サービスマニュアル参照）
※その際に作業 I-③で取外したクリップ（B）は、ここでは取付けない。

⑧フロント フェンダー アーチモールのホイールハウス折返し部に下図寸法でφ6の穴を片側1ヶ所あけ、スピードナット（D）を差込む。

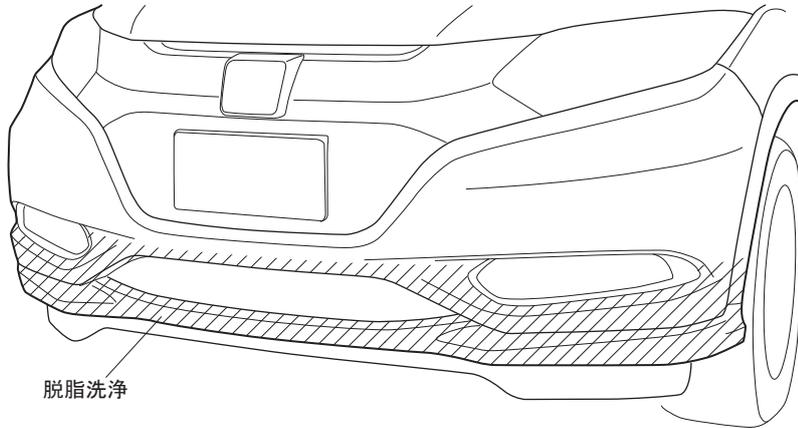


II. フロント アンダー スポイラーの取付

《注意》・フロント アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

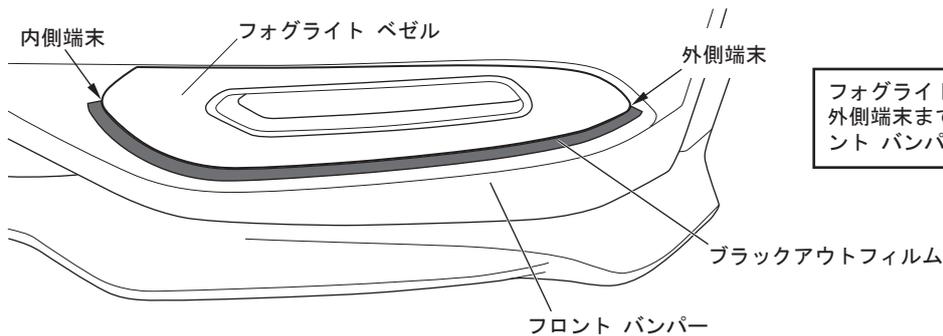
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様にを行うこと。

①フロント バンパーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



■ RSのみ作業 ■

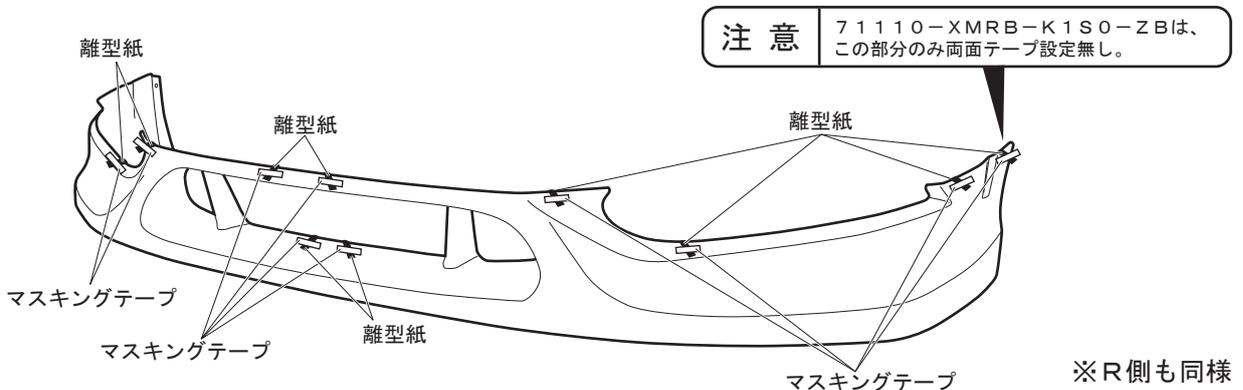
※下図を参照し、フロント バンパーの図示部にブラックアウトフィルムを車体色が見えないように左右各1ヶ所貼り付ける。その際に貼付け面を脱脂すること。



フォグライト ベゼルの内側端末から外側端末まで形状に沿わせながらフロント バンパーに貼り付ける。

※R側も同様

②フロント アンダー スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、外側に折り曲げてマスキングテープで固定する。

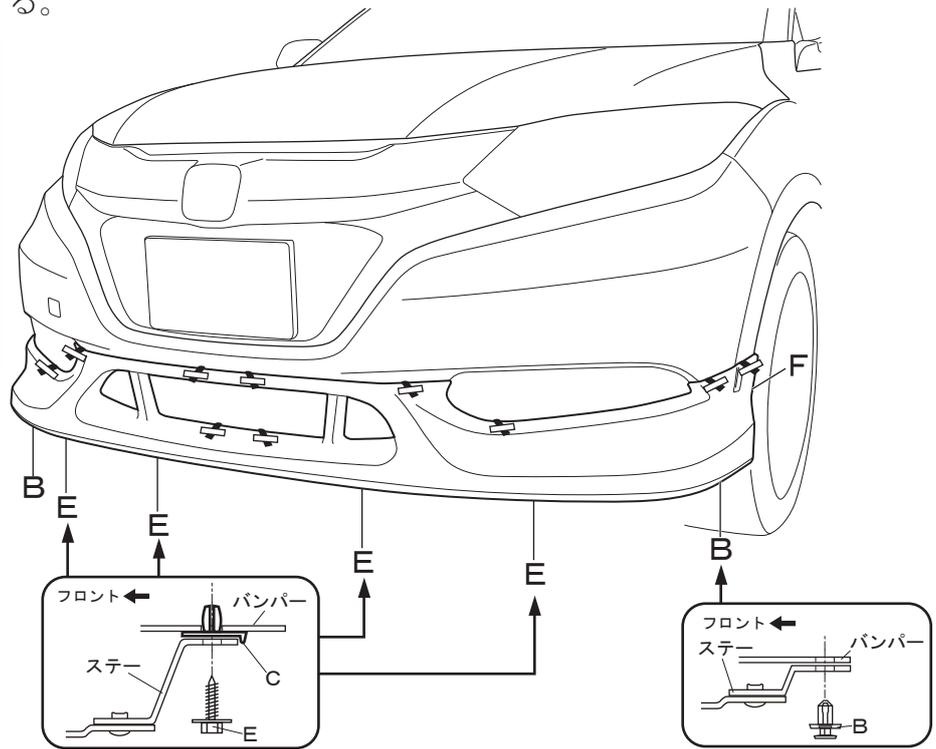
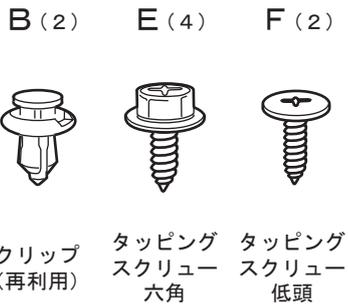


注意

71110-XMRB-K1S0-ZBは、この部分のみ両面テープ設定無し。

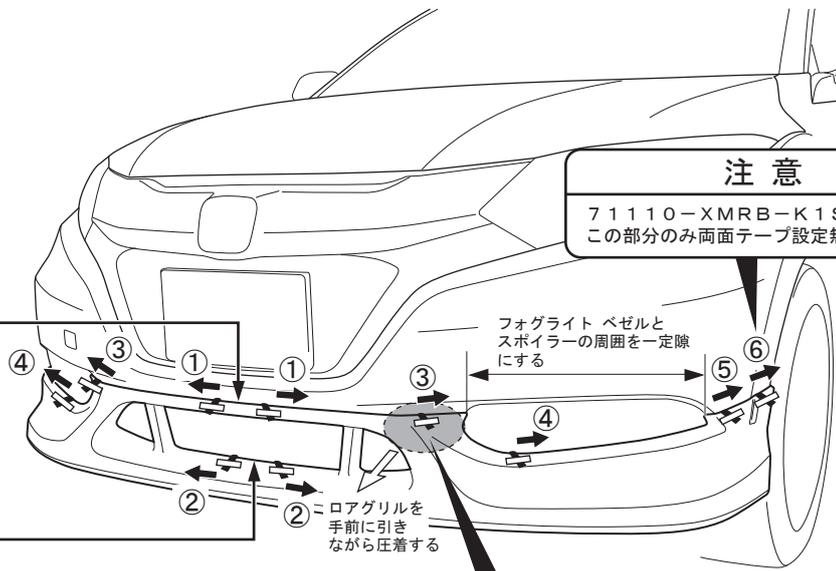
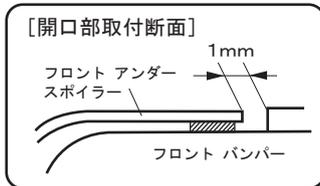
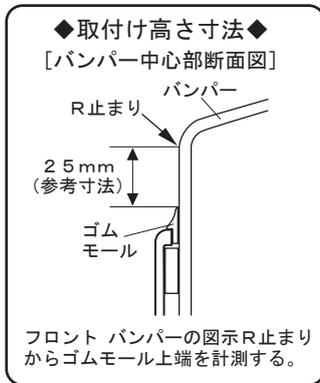
※R側も同様

③フロント アンダー スポイラーを車体に仮当てして下面をクリップ (B 再利用)、タッピングスクリュー 六角 (E) で仮止めし、ホイールハウス折り返し部をタッピングスクリュー 低頭 (F) を仮止める。



※R側も同様

④取り付け位置を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。



注意 この部分は、両面テープ圧着の際にバンパーが奥側に押されるため、ロアグリルの図示部を手前に引きながら圧着する。 ※R側も同様

※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮きや剥がれの原因となります。

※R側も同様

注意 接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

⑤各部のスクリーンを本締めし、取り付け状態が完全か確認する。